

わかりやすい予算書

ことしの予算

令和7年度版

亀山市

観音山公園のシャクナゲ(関町新所)

令和7年度 亀山市当初予算

構造改革元年予算 ~未来へ「ツケ」は回さない~

総額
(全会計合計額)

368億3,350万円

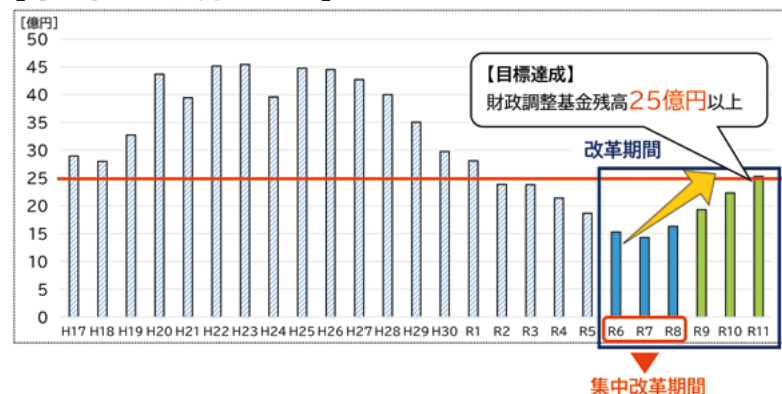
令和7年度当初予算は、第2次総合計画後期基本計画の最終年度として、その目標達成に向け関連施策等の総仕上げを図りつつも、短期集中的に展開する「財政構造改革骨太方針2024」の取り組みを反映させた初年度の予算として編成しました。その結果、一般会計予算額は過去最高規模となりましたが、市税や地方交付税など、特定の使途が定められていない一般財源ベースで見ると、前年度比2億6,479万7千円の減となっています。

「財政構造改革骨太方針 2024」 ~持続可能な財政構造への改革~

本市の財政状況は、国際情勢や社会経済状況の影響によるエネルギー価格高騰や物価高騰、人件費の上昇などにより、急激に財政の収支バランスが崩れ、早急に改善を図るべき状況に陥っています。また、今後、廃棄物処理施設の更新や新庁舎の整備、学校施設等の長寿命化を控え、公共施設の更新費の増加が見込まれます。一方、年度間の財源不足に備えるための財政調整基金は、令和5年度末時点において第3次行財政改革大綱に掲げる目標指標の「20億円以上」を下回り、このまま対策を講じなければ、財政が立ち行かなくなることが懸念されます。

このような状況を踏まえ、令和6年5月、抜本的な財政構造の立て直しを行うことを目的に「財政構造改革骨太方針2024」を策定し、全庁挙げた取り組みを短期集中的に進めています。

【財政調整基金残高イメージ】



■ 目標 聖域なき歳出削減

■ 数値目標 令和11年度末財政調整基金残高25億円以上

■ 改革期間 令和6年度～11年度
(集中改革期間 令和6年度～8年度)

予算総額 368億3,350万円(前年度比3.1%増)

一般会計 236億2,000万円(前年度比6.3%増)

特別会計 57億6,260万円(前年度比5.2%減)

特定の目的のための会計

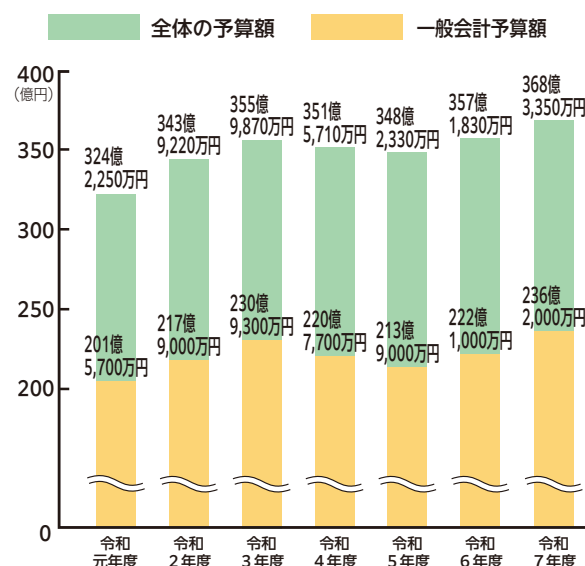
国民健康保険事業	44億6,020万円(前年度比7.7%減)
後期高齢者医療事業	13億240万円(前年度比4.2%増)

企業会計 74億5,090万円(前年度比0.3%増)

民間企業と同じように事業収入により運営する会計

水道事業	17億6,510万円(前年度比2.8%減)
工業用水道事業	8,620万円(前年度比1.5%増)
下水道事業	34億5,750万円(前年度比2.9%増)
病院事業	21億4,210万円(前年度比1.2%減)

全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計予算の概要(前年度比)

歳入

- 個人市民税、法人市民税、固定資産税が増収。8億6,270万円(8.9%)増の105億8,370万円となり、コロナ禍前の水準まで回復見込み
- 市債が5億7,210万円(79.3%)の増
- 財政調整基金から前年度比4億2,000万円減の5億2,000万円を繰入

歳出

- 退職手当の減などによる人件費の1.7%の減の一方、児童手当給付や障がい者自立支援などの増による扶助費の11.2%の増により、義務的経費は3億9,617万5千円(3.7%)の増
- 投資的経費は、防災情報伝達システム整備事業や和賀白川線・川合9号線整備事業などにより9億3,718万4千円(97.7%)の増
- その他経費は、民間保育所等整備事業補助金の減の一方、住民情報システム事業等の増等により、7,664万1千円(0.7%)の増

その他 7億9,170万円
(-2億4,530万円)
地方譲与税など

市債 12億9,370万円
(+5億7,210万円)
公共事業の財源とするために借りのお金など

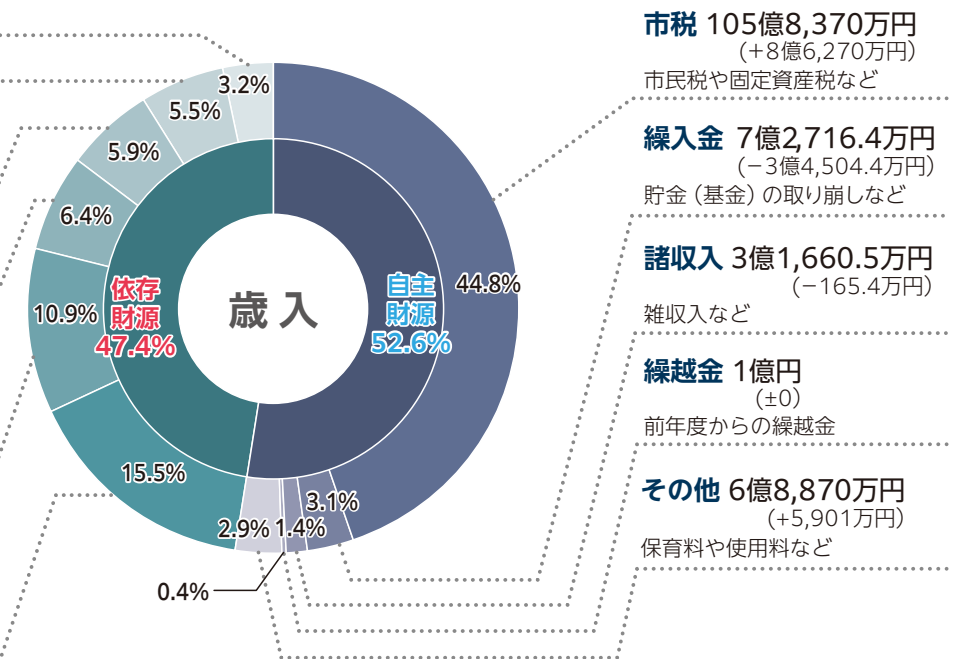
地方消費税 13億9,000万円
交付金 (±0)
消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

県支出金 14億9,839.9万円
(+1億6,846.8万円)
県からの補助金など

地方交付税 25億8,100万円
(-2億7,320万円)
財政力に応じて国から交付されるお金

国庫支出金 36億4,903.2万円
(+6億1,292万円)
国からの補助金など

※自主財源 市が自主的に収入できる財源
※依存財源 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入



一般会計 236億2,000万円

議会費 2億2,984.9万円
(-59.9万円)
議会運営などに

農林水産業費 5億9,055万円
(-1億1,194.4万円)
農業、林業の振興などに

商工費 6億8,054.7万円
(+1億5,854.8万円)
商工業の振興などに

消防費 13億6,129.3万円
(+4億8,536.5万円)
消防や火災予防などに

公債費 19億4,777.6万円
(+6,041.9万円)
借りのお金(市債)の返済に

土木費 19億6,802.6万円
(+8,470.2万円)
道路、河川、公園などの整備に

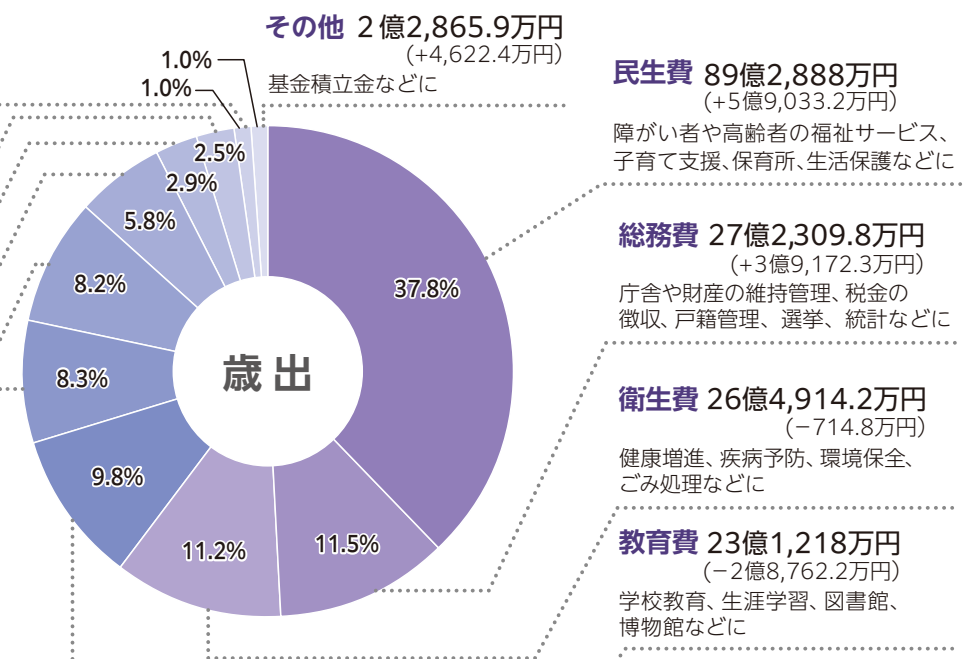
その他 2億2,865.9万円
(+4,622.4万円)
基金積立金などに

民生費 89億2,888万円
(+5億9,033.2万円)
障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

総務費 27億2,309.8万円
(+3億9,172.3万円)
庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

衛生費 26億4,914.2万円
(-714.8万円)
健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

教育費 23億1,218万円
(-2億8,762.2万円)
学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに



※()内は前年度比

本年	昨年
0	3
35	22
0	313
	2676

主な事業

快適さを支える生活基盤の向上 ～快適に過ごせるまちへ～



津・鈴鹿・亀山3市消防指令 業務共同運用事業 **完了**

予算額 **4億2,978万円**

広域的な災害対応や初動体制の強化等を図るため、令和8年4月からの運用開始に向け、3市で共同運用する新たな消防指令センターの整備を進めます。

問 消防本部消防総務課 ☎ 82-9491

消防庁舎および関分署自家用 発電設備改修事業 **完了**

予算額 **7,460万円**

大規模災害発生時における対応体制の充実・強化を図るため、老朽化した消防庁舎および関分署の自家用発電設備の改修を行います。

問 消防本部消防総務課 ☎ 82-9491

NEW 次期ごみ処理施設整備 基本構想策定事業

予算額 **1,812万円**



今後、整備が必要となる次期ごみ処理施設について、施設整備基本構想を策定します。

問 産業環境部環境課
☎ 82-8081

NEW 水道施設専用通信 デジタル化事業

予算額 **7,900万円**



各水道施設の通信機器を更新し、通信のデジタル化を計画的に進めるとともに、通信の高速化・安定化を図ります。

問 上下水道部上水道課
☎ 97-0622

NEW 道路施設管理包括的 民間委託導入検討事業

予算額 **1,500万円**



持続可能な道路施設の維持管理体制の構築に向け、民間事業者の技術・ノウハウ等を活用した包括的民間委託の手法に関する調査・研究を行います。

問 建設部建設管理課
☎ 84-5041

道路新設改良事業 (川合9号線)

予算額 **1億2,040万円**



宅地開発等により交通量が増加傾向にある市道川合9号線の全線拡幅に向け、用地買収を行います。

問 建設部土木課
☎ 84-5042

みえ森と緑の県民税市町交付金 の活用 **充実**

予算額 **1,653万円**



亀山の木材とふれあう機会を創出するとともに、鈴鹿川等源流の森林づくり協議会の活動を中心に、源流域を守り地域への愛着を醸成する取り組みを進めます。

問 産業環境部農林振興課
☎ 84-5068

下水道ストックマネジメント 対策事業

予算額 **8,700万円**



公共下水道施設の老朽化に起因した事故や機能停止等を未然に防止するため、長期的な視点で施設の老朽化の進行状況に応じた対策を講じます。

問 上下水道部下水道課
☎ 97-0627

都市計画道路整備事業 (和賀白川線)

予算額 **1億4,850万円**



産業の発展と市民生活の根幹を担う道路ネットワークの形成に向け、市道と和賀白川線の流末水路の用地買収および道路新設工事を行います。

問 建設部土木課
☎ 84-5042

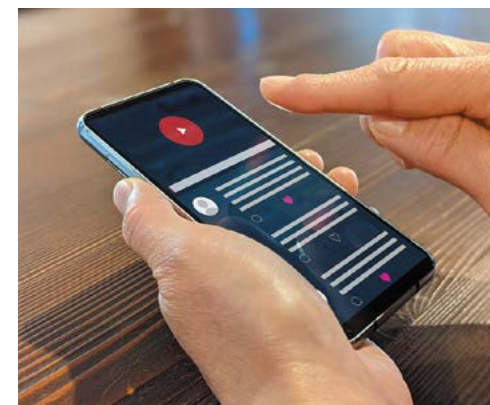
地域生活交通再編事業

予算額 **1億7,481万円**



コミュニティバスや乗合タクシー等を運行するほか、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に向け、市民・交通事業者・行政の三位一体で改善策等を検討します。

問 政策部政策推進課
☎ 84-5066



防災情報伝達システム 整備事業 **完了**

予算額 **2億4,800万円**

令和8年度からのシステム運用開始に向け、災害時に孤立化する恐れの高い地区へのデジタルスピーカーの設置や防災アプリの開発等を進めます。

問 防災安全課
☎ 84-5035



地震対策・木造住宅 補強事業 **充実**

予算額 **3,320万円**

耐震性が低い木造住宅の耐震補強や除却に対する支援を行い、地震等により建物が倒壊するリスクを低減し、安全な住環境の確保につなげます。

問 建設部建築住宅課
☎ 84-5038

健康で生きがいを持てる暮らしの充実 ～心と体の豊かさを感じられるまちへ～



健康都市大学創設・ 運営事業 **充実**

予算額 **230万円**

健康に関する知識の習得と実践の場である「かめやま健康都市大学」の講座の充実を図るとともに、大学修了生である「健都サポーター」をより効果的に育成し、地域主体の健康のまちづくりを目指します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 98-5001

アプリdeウェルネス 推進事業 **充実**

予算額 **520万円**

「歩く」ことを中心に市民の主体的な健康習慣づくりの定着に向け、健康マイレージアプリや地域と協同で作成したウォーキングマップの活用に取り組むとともに、市制施行20周年記念事業としてウォーキングイベントを開催します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 98-5001

予防接種費用助成事業

予算額 **1,561万円**



定期接種以外の予防接種に対する助成を行います。また、带状疱疹ワクチンについては、50歳以上の市民へ接種費用を助成します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 84-3316
問 子ども未来部子ども総合支援課
☎ 98-5003

がん検診推進事業

予算額 **9,122万円**



がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の受診促進およびがん予防に関する知識の普及を図ります。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 84-3316

三重大学亀山地域医療学講座支援事業

予算額 **2,120万円**

滋賀医科大学スポーツ・運動器科学 共同研究講座支援事業

予算額 **2,509万円**



三重大学および滋賀医科大学との連携により市立医療センターの医師を確保し、地域医療体制の充実・強化につなげます。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 84-3316

生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業等)

予算額 **2,815万円**



経済面で生活にお困りの人が抱える課題の解決と生活の安定・自立を目指すため、相談支援員が寄り添い、伴奏した支援により解決を図ります。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311

高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業 **充実**

予算額 **690万円**



健診・医療・介護等に関するデータを活用・分析し、健康上のリスクが高い方への個別支援や、高齢者向けの健康教育等を行うほか、健都サポーターと連携して地域主体のフレイル予防を支援します。

問 市民文化部市民課
☎ 84-5005

がん患者支援事業

予算額 **119万円**



医療用ウィッグ等の購入費用や、40歳未満のがん患者を対象とした在宅生活に係る費用の助成などを行い、がん患者などが安心して日常生活を送ることができるよう支援します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 84-3316

地域福祉力向上 重層的支援体制整備事業

予算額 **2,774万円**



市と社会福祉協議会(CSW)が共同して世代や属性を問わない包括的な相談支援体制の充実を図るほか、ひきこもりの人などが交流できる「オンライン居場所」の運用を開始します。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311

地域の学び推進事業

予算額 **1,566万円**



市民が学びを通じた生きがいを得るとともに、学びの成果を生かして地域課題の解決に取り組むことができるよう、公民館講座やかめやま人キャンパスなど学びの機会を提供します。

問 教育委員会事務局生涯学習課
☎ 84-5057

交通拠点性を生かした都市活力の向上 ～活力のあるまちへ～

産業振興奨励事業

予算額 2億5,355万円

亀山市産業振興条例に基づき、本市に立地した奨励措置指定事業者8社に対し奨励金を交付するなど、多様な産業集積を図ります。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5049

亀山ブランド推進事業

予算額 240万円

これまで認定した19事業者38品目を中心に、商品開発や販路拡大等の専門家による伴走型の支援や、市内外への情報発信を行うことにより、生産者の生産意欲や販売意欲を高めるとともに、シビックプライドの醸成につなげます。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5074

鈴鹿亀山道路・国道1号関バイパスの整備促進(道路橋梁一般事業・一般管理費)

予算額 49万円

産業振興、災害時の道路機能強化等に資する「鈴鹿亀山道路」や「国道1号関バイパス」の早期完成に向け、県等との連携をさらに深めながら整備促進活動に取り組みます。



完成イメージ(仮称川崎下庄線IC)
三重県鈴鹿建設事務所提供

問 建設部土木課 ☎ 84-5042

リニア中央新幹線整備促進事業

予算額 129万円

リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業

予算額 1,000万円

リニア中央新幹線三重県駅の実現に向け、官民一体となった誘致活動を展開します。また、リニア駅周辺の整備に充てるための計画的な財源確保を図ります。



問 政策部政策推進課 ☎ 84-5066

子育てと子どもの成長を支える環境の充実 ～豊かな子育てができるまちへ～

子育て世代包括支援事業

予算額 1億1,107万円

妊娠初期から乳幼児期にわたり、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じるとともに、必要に応じて個別に支援プランを作成するなど、保健・医療・福祉・教育等の関係機関による切れ目のない支援を行います。

問 子ども未来部子ども総合支援課 ☎ 98-5003

生活困窮者自立支援事業(学習支援事業)

予算額 380万円

家庭の経済状況によって子どもたちの学びに差が生じないように学習支援を行い、児童・生徒の学習習慣の定着と基礎学力の確立、生徒の意思に沿った進学を支援します。

問 教育委員会事務局学校教育課 ☎ 84-5076

学校施設の老朽化に伴う改修等(小学校および中学校における学校管理費・施設整備費)

予算額 3,240万円

小学校および中学校における老朽化等への対応として、校舎等の施設整備を行います。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5072

中学校全員喫食制給食実施事業 完了

予算額 2億3,220万円

学校給食費等に係る保護者負担の軽減 充実

予算額 2,121万円

亀山中学校および中部中学校における令和8年度早期からの民間調理委託による全員喫食制給食の実施に向け、2校の給食受入れ環境を整備します。また、令和6年度に引き続き、保育所や小・中学校等における給食費等に係る保護者負担の軽減を図ります。



問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5073

問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 96-8822



放課後児童クラブ事業

予算額 2億3,897万円

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や夏休み、冬休み、春休みに適切な生活の場を提供します。



問 子ども未来部子ども政策課 ☎ 96-8822

個の学び支援事業(小・中学校) 充実

予算額 8,700万円

特別に支援を要する児童・生徒が安全・安心かつ自立した学校生活を送ることができるよう、介助員や看護師に加え、不登校の児童生徒への支援を行う校内教育支援センター支援員を配置します。

問 教育委員会事務局学校教育課 ☎ 84-5075

観光プロモーション推進事業 充実

予算額 448万円

地域活性化起業人の活用(観光振興事業・地域活性化起業人事業)

予算額 560万円

亀山版グリーンツーリズムとして、修学旅行や企業研修などの誘致に向けたモニターツアーを実施するとともに、大阪・関西万博において、県や亀山ブランド認定事業者等と連携した観光プロモーションを展開します。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5074

ニホンザル等獣害対策事業 充実

予算額 2,743万円

鳥獣被害防止対策推進協議会との連携やサル被害対策チーム「モンキーレンジャーズ」の活動を通じて被害対策に取り組むとともに、三重大学や三重県猟友会亀山支部と連携し、ニホンザルやニホンジカ、イノシシの行動域の調査を実施します。



問 産業環境部生物多様性・獣害対策室 ☎ 96-8588

市民力・地域力の活性化 ～つながりと交流のあるまちへ～



市民活動
ボランティアセンター
ぷらっと

地域まちづくり協議会支援事業

予算額 3,066万円

地域まちづくり活動のさらなる活性化に向け、地域予算制度による財政的支援を充実させるとともに、研修会等を通じて多様な世代の市民の参画を促進します。

問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

NEW 夏期巡回ラジオ体操の開催

予算額 132万円

市民の健康促進、体力向上やまちの活性化に向け、夏期巡回ラジオ体操を開催します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 98-5001



NEW NHK公開番組「のど自慢」の開催

予算額 60万円

NHKとの共催により「NHKのど自慢」を開催し、市制施行20周年の機運醸成と市民交流の創出につなげます。

問 政策部広報秘書課 ☎ 84-5022

NEW 市民協働センター「みらい」への中間支援機能の構築

予算額 901万円

市民活動・ボランティア活動への支援を強化するため、亀山市社会福祉協議会と連携し、市民協働センター「みらい」へ中間支援機能を有した相談支援機関「ぷらっと」を新たに設置します。

問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5008

行政経営



行政情報システム事業(住民情報系)

予算額 3億2,141万円

総合住民情報システム等の安定稼働を図るとともに、地方公共団体情報システム標準化に向けた移行作業を進めます。

問 政策部DX推進室 ☎ 84-5032

庁舎建設基金積立事業

予算額 1億円

新庁舎整備に備え財源を確保するため、庁舎建設基金の計画的な積み立てを行います。

問 総務財政部財務課 ☎ 84-5025

マイナンバーカード交付事業

予算額 2,952万円

証明書等コンビニ発行事業

予算額 1,052万円

マイナンバーカードのさらなる普及のため、出張申請受付等の申請機会の充実に努めます。また、マイナンバーカードを活用し、全国のコンビニエンスストアで住民票等の各種証明書を発行できるコンビニ交付サービスを継続し、市民の利便性の向上を図ります。



問 市民文化部市民課 ☎ 84-5004

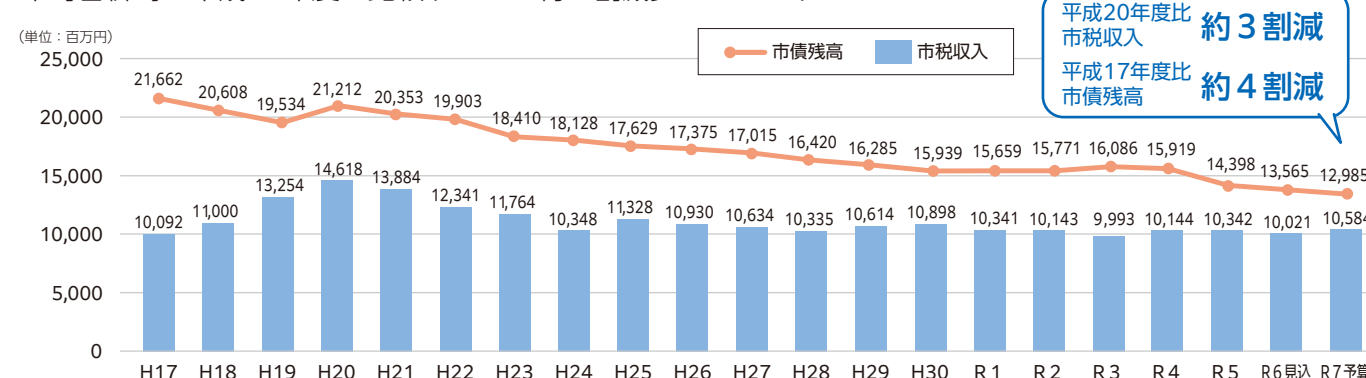
市税収入と市債残高・ 社会保障関係費・ 医療保険の税負担の



市税収入と市債残高の状況

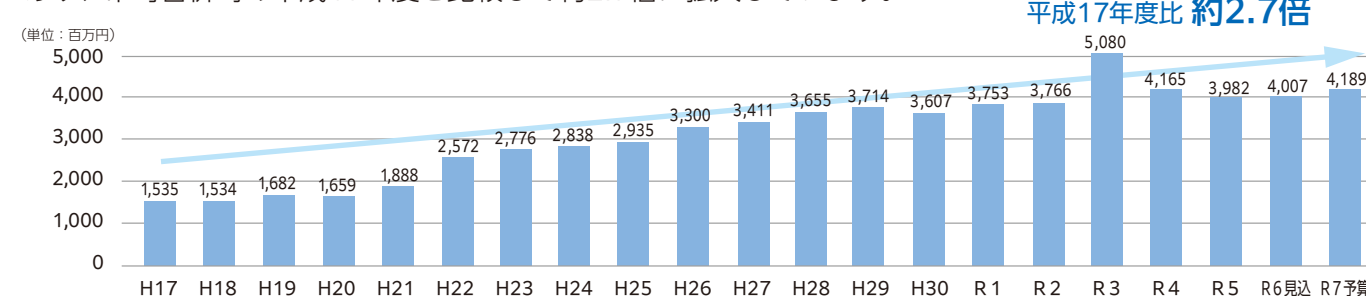
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、ピーク時の平成20年度と比較すると約3割の減収となっています。

市の借金となる市債残高については、令和4年度に大規模事業が完了したことなどにより減収傾向にあり、市町合併時の平成17年度と比較すると、約4割減少しています。



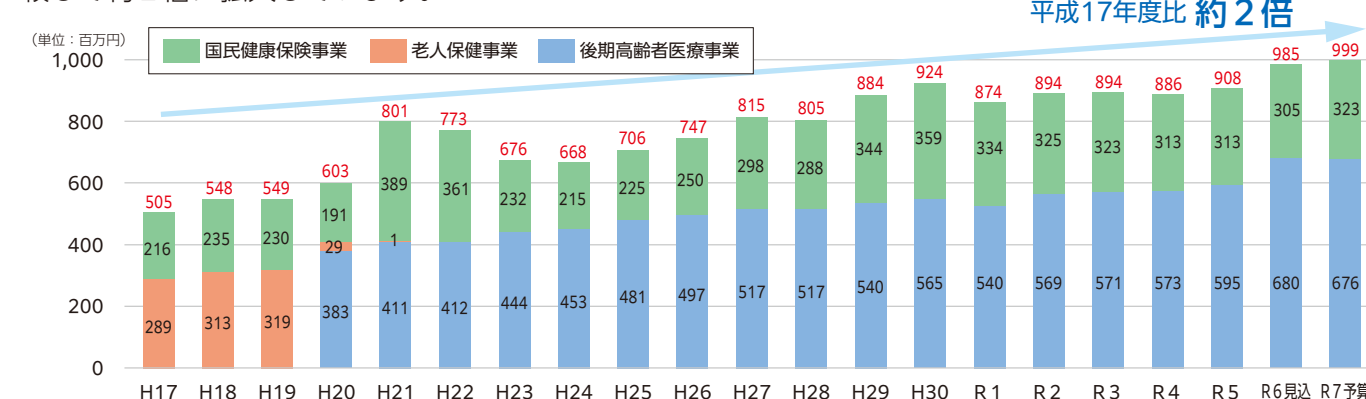
社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉などの社会保障制度の経費である扶助費は増加傾向にあり、市町合併時の平成17年度と比較して約2.7倍に拡大しています。



医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が増加傾向にあり、市町合併時の平成17年度と比較して約2倍に拡大しています。



※H17からR5までは決算数値、R6は決算見込み数値、R7は当初予算額

歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



令和7年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市政策部広報秘書課
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地
TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955
URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>